100億宣言　フレアーナガオ株式会社（電気機械器具製造業）

FLAIR NAGAO INC.
フレアーナガオ 株式会社

当社ホームページに掲載の本社事業所

〇本社所在地：神奈川県厚木市上依知1275
〇事業概要：エアコンの温度調節部品である熱交換器及び冷凍機応用製品、部品に関する製造・販売 圧縮空気、圧縮ガスの除湿装置、排水装置、空気清浄機 また、その応用製品、部品に関する製造・販売ならびに輸入・販売
〇常時使用する従業員：136名（2025年3月期）
〇現在の売上高： 40億円（ 2025年3月期）
〇法人番号：4021001021797
〇Web：http://www.flair-nagao.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
竹谷長光

熱のトータルコーディネータに成長し地球温暖化STOPの本命企業へ！

1949年設立で創業76年。当社独自の熱交換技術を活用して、地球温暖化STOPに貢献。
2050年カーボンニュートラルに貢献する2050年101周年売上高150億円企業となる。
【フレアーナガオ１０１周年ビジョン】
地球市民の一員として、当社が培ってきた熱処理技術を活用・応用した製品開発を行う。
新しいサプライチェーンを構築するために、社員の教育と行動指針を明確にして、新しいチャレンジを評価。地域の取引先・従業員と連携してこのビジョンを実現してカーボンニュートラルを実現する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成、2035年売上高120億円に向けて、中期計画前半(2030年迄）には売上高75億円、年平均成長率17.7%程度を目指す。また中期計画後半で上記の通り売上高120億円(ありたい姿) 、年率１０%程度の成長を目指す。

課題

①現在の商流では売上の上積みは60億円程度が限界となる。新用途の開拓を行い、当社の技術を活用した新製品の開発、ニーズ掘り起こしによる新たな商流の構築が大きな課題である。
②生産拠点の３拠点から2拠点への集約化による研究開発と製造効率の向上、省力化が課題である。
③高い原価率を改善して収益率の向上等、賃上げ環境の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・熱交換器の種類、製造技術・作り方（製造設備、治工具などを自作可能で独自性がある）に強みがある。
・こうした熱交換技術、製品開発技術を活用した新たな用途・省エネ熱活用を図る新製品開発を推進する。
・現在の商流以外でのニーズ掘り起こし、M&Aを含めた販路拡大を図る。そのために、本長期経営計画の必要性を社員へ説明。組織改革と評価制度の一部改訂を実施する。
・新製品開発のための設備投資を行う。

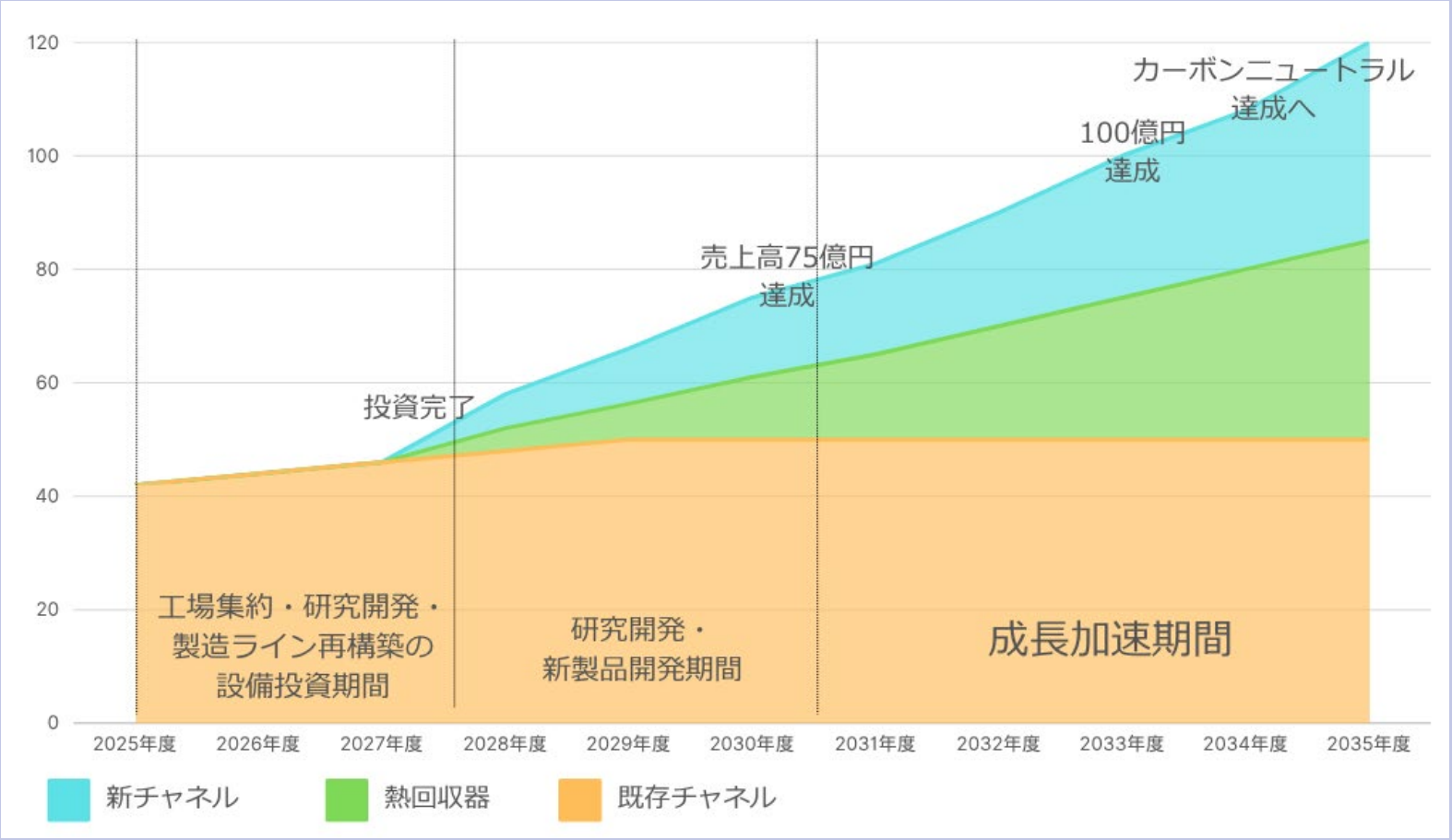
実施体制

・既存の営業組織では既存取引先の営業に終始してしまっていることから、新用途の開拓・新製品開発に向けた新たな取り組みを行うための営業組織を構築する。
・M&Aを含めた営業組織と外注先との協力関係を強化してサプライチェーンの強化を図る。
・M&A情報の収集・実施および新用途の開拓を目指す社長直轄の専門組織を設置して実施体制を強化する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

フレアーナガオ株式会社（電気機械器具製造業）

売上高100億円実現に向けた事業戦略

【事業戦略】

- M&Aを含む取引先との関係強化や生産性向上により売上・利益構造と新規開拓を含めた営業力を改革する。
- 熱交換器・エアドライヤーのサプライチェーンを強化する。当社の技術力の継続的向上、既存・新規顧客へ新たな製品開発・新サービスの開発を実施する。
- 国内外のカーボンニュートラルを実現する製品の開発に挑戦する。
- 取引先と連携して本格的に海外輸出を開始して外貨獲得も積極的に実施。
- 環境問題は地球規模で実施する必要があり、国内外のニーズに対応した市場開拓とCO2排出量削減に寄与する製品開発を行う。